

## 超小型モビリティ関東連絡会議経緯

## 第1回会議:

令和2年8月7日、関東運輸局は地域と共生する超小型モビリティの普及促進に向けた取組について地方自治体等と連携して推進するため、「超小型モビリティ関東連絡会議」を設置し、実証事業の成果や課題を関係者間で共有し、充電インフラや駐車等の周辺環境整備、認知度向上に向けた取組を推進するとともに、普及促進にあたっての関連制度の課題や関係者が行うべき具体的な取組について検討した。

## 第2回会議:

令和2年10月27日、自治体における実証事業の成果や課題について情報共有するとともに、ユーザー層毎に超小型モビリティ利用シーンや求める機能等について意見を聴取するモニター調査内容等について意見交換を行った。

## 群馬大学荒牧キャンパスにおける調査:

令和2年12月24日、居住地から一定道路距離圏内にガソリンスタンドが存在しない地域を含む市町村の在住者でシニア世代及びその他世代を対象とした調査を、群馬大学荒牧キャンパスで実施した。

## 東京大学柏キャンパスにおける調査:

令和3年4月27日、首都圏(政令市又は中核市)の在住者でシニア世代、子育て世代、運転初心者、その他男性、その他女性を対象とした調査を、東京大学柏キャンパスで実施した。

## 第3回会議:

令和3年4月27日、群馬大学荒牧キャンパスにおける調査結果、令和3年1月に発売されたトヨタ C<sup>+</sup>pod の車両紹介、関東以外の地域での超小型モビリティの導入事例等について関係者間で共有し、意見交換を行った。

## 第4回会議:

令和3年6月25日、東京大学柏キャンパスにおける調査結果、これまでのモニター調査結果等を踏まえた車両のニーズ検証、ガイドブック改訂案及び超小型モビリティ関東連絡会議とりまとめ案について意見交換を行った。